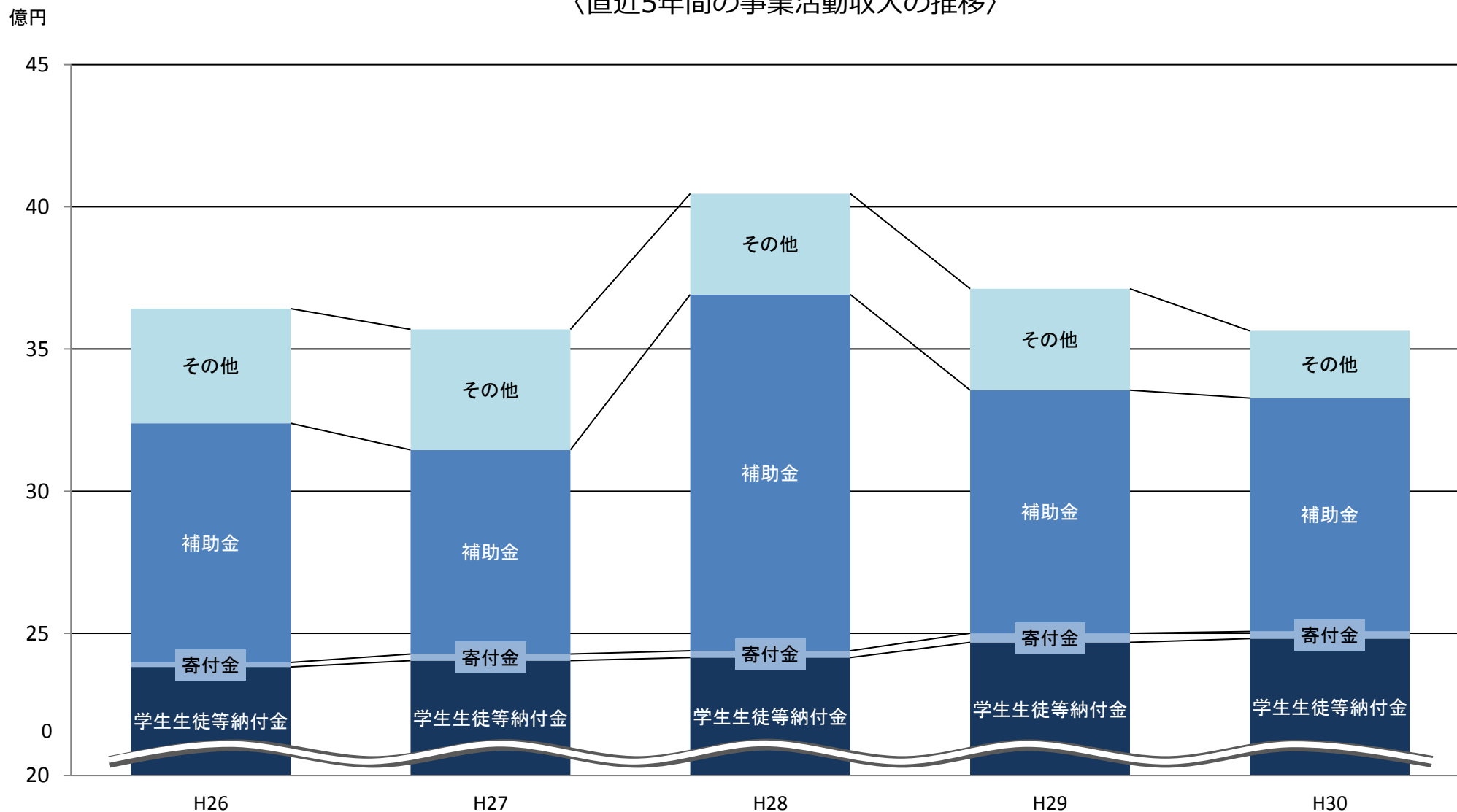


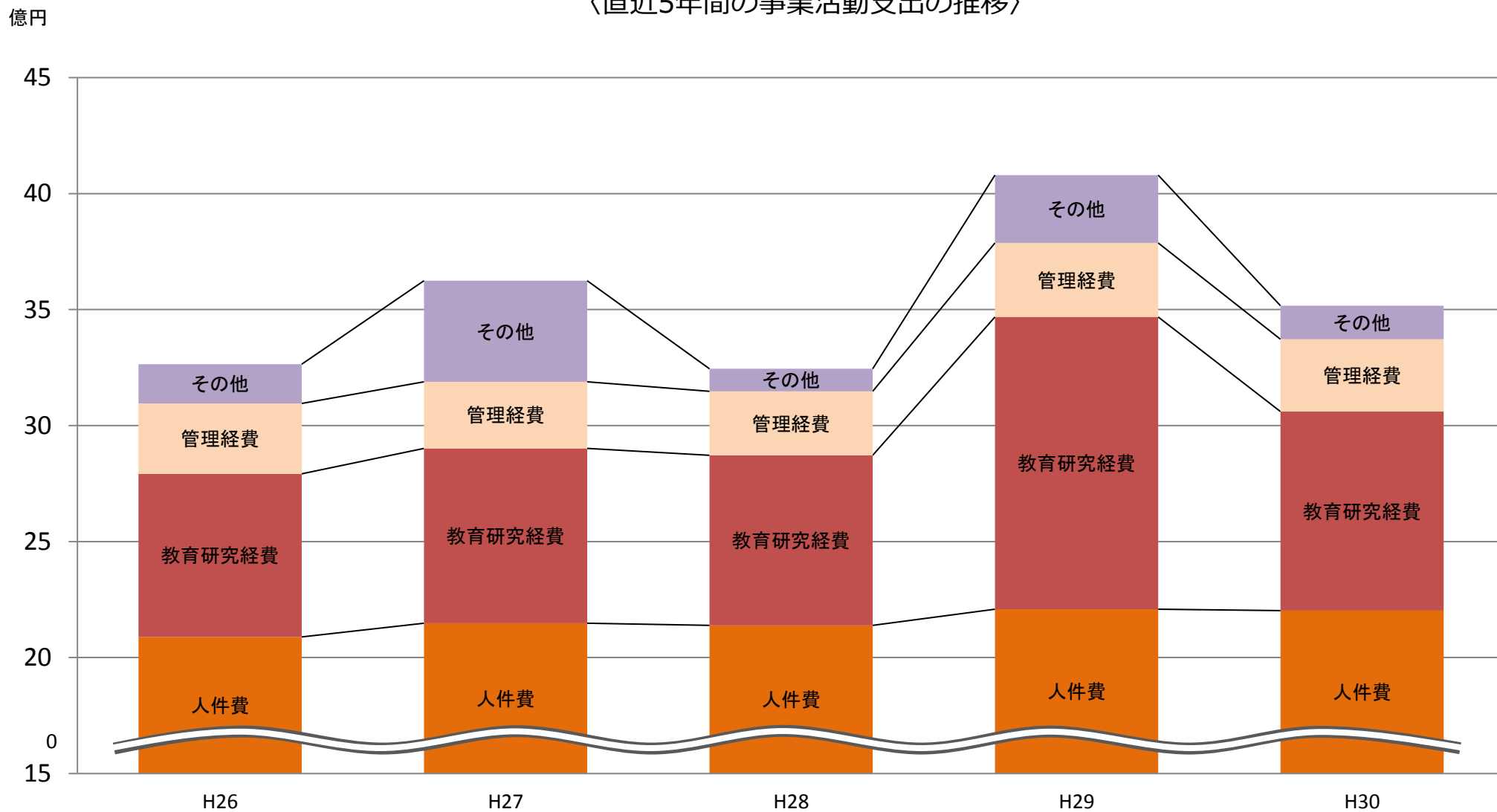
事業活動収入は減少傾向にあったが、平成28年度は新校舎建設に係る施設設備補助金により一時的に大幅増収となった。学生生徒納付金は平成27年度から増収に転じている。

〈直近5年間の事業活動収入の推移〉



過去5年間に於いて事業活動支出の額・内訳に目立った変化は無かったが、平成27年度は有価証券処分差額の増加によりその他経費が、平成29年度は旧校舎の解体に伴う建物取り壊し支出により教育研究経費が大幅に増加した。

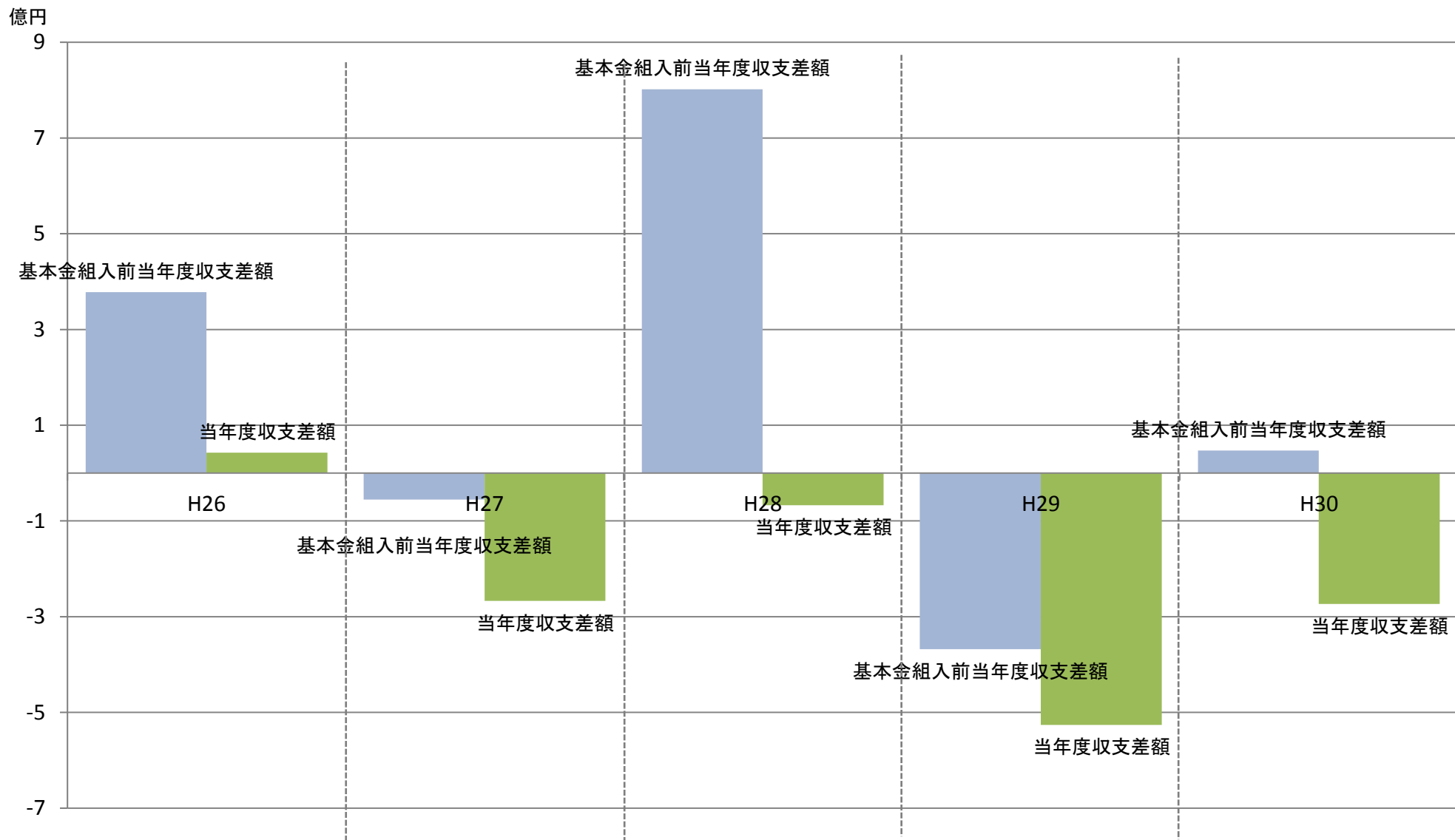
〈直近5年間の事業活動支出の推移〉



基本金組入前当年度収支差額は安定して黒字を計上していたが、平成27年度は有価証券処分差額の増加により赤字に転じた。

平成28年度は施設設備補助金収入により大幅黒字となったが、平成29年度は旧校舎の解体に伴う建物取壊し支出や資産処分差額などにより赤字となった。

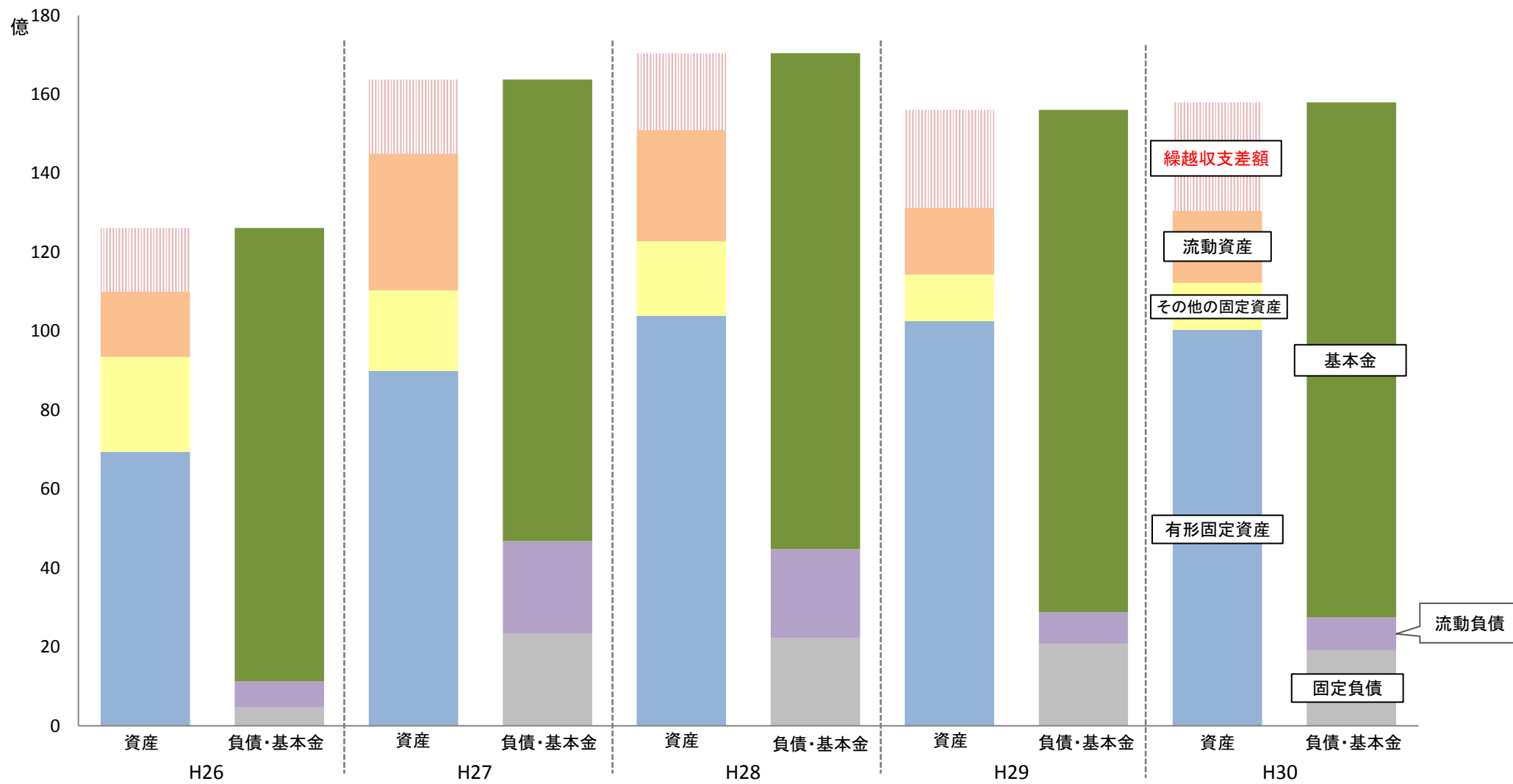
### 〈直近5年間の基本金組入前当年度収支差額・当年度収支差額の推移〉



平成27年度は、新校舎建築にかかる借入金に伴い、固定負債・流動負債ともに大幅に増加した。

平成28年度は、新校舎完成に伴い有形固定資産が増加した。平成29年度には短期借入金の返済により流動負債が大幅に減少した。

〈直近5年間の資産・負債・基本金の推移〉



平成27年度は現預金および短期借入金が大幅に増加したが、これは新校舎建設にかかる借入金による一時的なものである。  
 平成29年度は新校舎建設資金調達に伴う（施設拡充）引当特定資産取崩しのため引当特定資産が大幅に減少した。

※運用資産 = 現預金 + 引当特定資産

〈直近5年間の運用資産及び借入金残高の推移〉

